

宗内寺院紹介 **39**東叡山  
勅願院

## 泉福寺



①



③



②



④



⑥



⑤

当山は東叡山勅願院円頓房泉福（教）寺と称し、淳和天皇の勅をもって慈覚大師円仁により天長六年（八二九）に開基された。寿永年間、源平合戦の戦火により焼失。文暦元年（一一三四）信尊上人が比叡山より来院。海日、朗日、広海、尊海の四弟子と力を合わせ、当地河田谷殿の庇護の下に大きく復興、以後学徒寺として隆昌した。

上人の杉生（すぎおい）の法流をもって纂じた「河田谷相承十九通」は、後の関東天台の基典となった。このときに寄進されたのが、現在国の重要文化財に指定されている定朝様式の阿弥陀如来座像である。

永祿三年（一五六〇）には上杉謙信が当山に布陣、再度の火難に遭う。天正十九年、家康公より御朱印状と不入地を拝領したが、現在はずべてを解放。

仁王門には石造仁王像と雨乞い龍が祀られ、霊峰富士山を正面に、ホンダ・エアポートもあり長閑な憩いの場となっている。

- ①本堂（客殿） ②大堂（阿弥陀堂） ③重文・阿弥陀如来（定朝様式）  
④当山発祥の地・根本堂跡、左の塔は慈覚大師塔  
⑤阿弥陀堂天井画 ⑥牛王観音

## 東叡山 勅願院 泉福寺

住 所／〒363-0027 埼玉県桶川市川田谷2012

電話番号／048-787-0206